ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												麻疹	asahi.com 2007年4月18日	東京都や埼玉県など関東地方ではしかが流行していることが、国立感染症研究所感染症情報センターがまとめた定点調査でわかった。例年より流行は早く、人の移動が活発になる連休に向けてさらに広がることが予想されるとして、同センターは緊急情報を出して注意を呼びかけている。同センターによると、例年、はしかの発症は乳幼児に多いが、今年の流行は10代前半や大人に多いのが特徴という。
												ウイルス感染	ProMED-mail20061223.3593	日本でノロウイルスによる感染性胃腸炎が増加している。この疾患は従来食中毒とされてきたが、昨年の症例のうち生の貝類摂食に関連したものは15%しかなく、患者の吐瀉物や排泄物から、あるいはウイルスが手を介して食物や食器に付着することで間接的に感染することが多い。今シーズンのノロウイルス流行は主にヒトーヒト感染によるものであり、変異による新たなウイルス株の流行と考えられる。2006年11月27日から12月3日までの間に、全国の約3000の医療機関から65,638人の感染患者が報告された。
												ウイルス感染	ProMED-mail20070216.0586	西オーストラリア保健当局は、東Kimberleyと東Pilbara地区で蚊が媒介するウイルスの証拠が見つかったとして、西オーストラリア北部に居住あるいは滞在中の人々に、蚊に注意するよう呼びかけた。西オーストラリア大学が実施するサーベイランスプログラムによって、今年の雨期に初めてクンジンウイルスが確認された。クンジンウイルスは、蚊によって媒介されるウイルスで、マレーバレー脳炎(MVE)ウイルスと同じグループに属する。
												ウイルス感染	Canadian Blood Services 2006年12月18日	2006年12月18日付で、カナダ血液サービスは供血者が供血前に記入する供血記録の問診事項に一部修正を加える。カナダ保健局の指示により、ヒト以外の霊長類(サル、ヒヒ、チンパンジー、アカゲザル、あるいはその血液や唾液)との職業的接触に関する質問を追加した。サル泡沫状ウイルス(SFV)に関する認可された標準検査法がないため、供血者がこの質問に「はい」と答えた場合は無期限に供血延期となる。研究所で霊長類を扱う人、獣医師、動物園職員などが延期対象となるだろう。